諮問第 6 1 5 号
自環総発第 2406254 号
令和 6 年 6 月 25 日

中央環境審議会
会長 高村 ゆかり 殿

環境大臣 伊藤 信太郎
(公 印 省 略)

動物の愛護及び管理に関する法律（昭和 48 年法律第 105 号）第 21 条第 1 項の規定に基づき環境省令で定める第一種動物取扱業者が取り扱う動物の管理の方法等に関する基準の改正について（諮問）

動物の愛護及び管理に関する法律（昭和 48 年法律第 105 号。以下「法」という。）第 43 条により、法第 21 条第 1 項の規定に基づき環境省令で定める第一種動物取扱業者が取り扱う動物の管理の方法等に関する基準の改正について、貴審議会の意見を求める。

(参考条文)

動物の愛護及び管理に関する法律（昭和 48 年法律第 105 号）

(基準遵守義務)

第二十一条 第一種動物取扱業者は、動物の健康及び安全を保持するとともに、生活環境の保全上の支障が生ずることを防止するため、その取り扱う動物の管理の方法等に関し環境省令で定める基準を遵守しなければならない。

2～4 (略)

(審議会の意見の聴取)

第四十三条 環境大臣は、基本指針の策定、第七条第七項、第十二条第一項、第二十一条第一項（第二十四条の四第一項において準用する場合を含む。）、第二十七条第一項第二号若しくは第四十一条第四項の基準の設定、第二十五条第一項若しくは第四項の事態の設定又は第三十五条第七項（第三十六条第三項において準用する場合を含む。）若しくは第四十条第二項の定めをしようとするときは、中央環境審議会の意見を聴かななければならない。これらの基本指針、基準、事態又は定めを変更し、又は廃止しようとするときも、同様とする。

中環審第1327号
令和6年6月26日

中央環境審議会 動物愛護部会
部会長 西村 亮平 殿

中央環境審議会
会長 高村 ゆかり
(公印省略)

動物の愛護及び管理に関する法律（昭和48年法律第105号）第21条第1項の規定に基づき環境省令で定める第一種動物取扱業者が取り扱う動物の管理の方法等に関する基準の改正について（付議）

令和6年6月25日付け諮問第615号をもって環境大臣より、当審議会に対してなされた標記諮問については、中央環境審議会議事運営規則第5条の規定に基づき、動物愛護部会に付議する。